

大木 麻理

東京藝術大学卒業、同大学院修了。

DAAD、ボセール財団の奨学金を得てドイツ・リュベック国立音楽大学、デトモルト国立音楽大学に留学し、満場一致の最優等で国家演奏家資格を得て卒業。第3回アクステフェーデ国際オルガンコンクールでは日本人初の優勝。マインツ国際オルガンコンクール第2位、第65回「ブラハの春」国際音楽コンクールオルガン部門第3位、併せてチェコ音楽財団特別賞受賞。

CDでは「エリンネリング」、ポジティブ・オルガンに新たな可能性を吹き込む「51鍵のラビリンス」をリリース、いずれもレコード芸術特選盤など高い評価を得る。

NHK「リサイタル・ノヴァ」をはじめラジオやTV出演などオルガン音楽の普及に努めている。(一社)日本オルガニスト協会会員。東洋英和女学院大学非常勤講師。ミュゼ川崎シンフォニーホールオルガニスト。

<https://www.mariorhki.jp/>

PROFILE

トランペット

佐藤 友紀

東京藝術大学卒業。アカンサス音楽賞受賞。第16回日本管打楽器コンクール第1位。第69回、第72回日本音楽コンクール第2位。第2回リエクサ国際トランペットコンクール入選。第6回フィリップ・ジョーンズ国際コンクール第3位。東京藝術大学管弦楽研究部非常勤講師(現:芸大フィルハーモニア)を経て渡独、ドイツ国立ハンブルク音楽演劇大学にてマティアス・ヘフス氏に師事。2006年より17年間首席奏者を務めた東京交響楽団を2023年に退団し、現在はソロや室内楽を中心に幅広い活動を行っている。シエナ・ウインド・オーケストラ客員契約団員。ARK BRASS、BachArtistsJapan匠、各メンバー。東京藝術大学、洗足学園音楽大学、尚美ミュージックカレッジ専門学校ディプロマ科各非常勤講師。日本トランペット協会常任理事。

川田 修一

福島県須賀川市出身。福島県立安積高校卒業。国立音楽大学において矢田部賞を受賞し首席で卒業。第78回、81回日本音楽コンクール入選。第25回日本管打楽器コンクール第3位入賞。第49回ドイツ・マルクノイキルヒェン国際器楽コンクール ディプロマ賞授与。2015年～16年、文化庁新進芸術家海外研修員としてドイツ・カールスルーエ音大にて研修を行う。ARK BRASSアソシエイトプレイヤー、Brass Ensemble ZERO Tokyo、Le DueTrombe、The Schilke Five各メンバー。藝大フィルハーモニア管弦楽団を経て、2017年より東京フィルハーモニー交響楽団首席トランペット奏者。武蔵野音楽大学非常勤講師、ミュージックスクール「ダ・カーポ」講師。

鶴田 麻記

北海道釧路市出身。東京藝術大学を卒業。トランペットを松田次史、栃本浩規、菊本和昭、佐藤友紀、古田俊博の各氏に師事。第84回日本音楽コンクール第2位、第33回日本管打楽器コンクール第2位、第16回東京音楽コンクール第3位、ブラハの春国際コンクール2016にて入選、奨励賞(日本人管楽器奏者として過去最高の成績)など国内外のコンクールでの入賞を重ねる。2023年1月東京オペラシティリサイタルシリーズ『B→C』へ出演。2024年3月まで札幌交響楽団副首席トランペット奏者を務め、2024年4月より東京へ活動の拠点を移す。コンサートイマジン所属アーティスト。タクティカートオーケストラ首席奏者。

